

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	シニアステージ幸町	階数	地上3F	
建設地	鳥取県鳥取市幸町112番地	構造	S造	
用途地域	工業地域 法212条地区	平均居住人員	70 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2017年11月 予定	評価の実施日	2017年3月24日	
敷地面積	2,149 m ²	作成者	柴田 直人	
建築面積	885 m ²	確認日	2017年3月24日	
延床面積	2,273 m ²	確認者	坂本 浩志	

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★	標準計算 ① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+ 0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.0 音環境 2.7 熱環境 2.8 光・視環境 3.7 空気質環境 3.0	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.4 機能性 3.9 耐用性 3.0 対応性 3.0	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.7 生物環境 2.0 まちなみ 3.0 地域性・ 3.0
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.1 建物外皮の 5.0 自然エネ 4.0 設備システ 2.2 効率的 3.0	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8 水資源 3.0 非再生材料の 2.5 汚染物質 3.6	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.9 地球温暖化 3.1 地域環境 2.4 周辺環境 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		
オール電化建築物とし、オール電化厨房や、給湯設備にエコットを採用するなど、環境負荷低減に配慮した建物としている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
住居エリア、共用エリアをゾーニングするに当たり、建物利用の特性使用条件を考慮し、適切な計画とした。	バリアフリー性に配慮し、入居者がスムーズに利用できるような配慮した。	適切な駐車台数を確保するように努めた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
建物の外皮性能の向上の意識した計画とした。	節水型の水栓の利用等を意識した計画とした。	敷地境界線周辺にフェンス等設置し、防犯性とプライバシーに配慮した計画とした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される